

津市立ハツ山小学校だより

この学校にわたしたち

2024. 3. 11

N058

震災からの復興と花壇のチューリップ

～東日本大震災から13年目に思ふ



花壇に植えたチューリップが芽をだし、日に日に成長をしています。また、市内の園芸店よりいただいたパンジーも黄色・紫など色鮮やかにとなりの花壇で咲き誇っています。卒業、入学、就職など新たな飛躍におけ、東北地方の人も13年前のこの時期、それぞれ夢や希望を膨らませていたことでしょう。

今日は3月11日。東日本大震災が発生して13年。調べてみるとこの期間に震度6以上の大震災は31回も発生していることが分かりました。同時に被災地から離れていると自分自身の記憶も風化しま

っていることに気づかされました。本日、国からの通知に基づき、職員・児童全員で黙とうを行うとともに再度、災害について各教室で子どもたちに話をしました。ご家庭でも災害が発生した時、どこに行くのか…どう連絡を取り合うのかなど確認をお願いします。

さて、阪神大震災の直後、被災者のケアに当たっていたある医者は暖房のない病棟を心理的に温めるために黄色い花をスタッフにもって来させたという話を聞いたことがあります。ドイツの文豪ゲーテも「黄色は暖かい快い印象をあたえる」と言っています。また、東日本大震災のあと、どこからか津波で運ばれてきたひまわりの種が塩害にもまけず立派な花をさかせ「どこんじよひまわり」と呼ばれ、被災された方々に、「たちあがる勇気」を与えたと話題になりました。(写真は大阪府和泉市立いぶき野小学校 HP) そのひまわりの種が毎年、子孫を増やし、現在は13世。東北から全国に「励まし」「希望」となって広がっているそうです。チューリップの花言葉は「思いやり」。能登半島地震をはじめ、31の震災で今なお復興を目指し、立ち上がろうとしている方々がいるということを忘れず、ど根性ひまわりのように私も、遠く離れていても思いを馳せ、励ましや希望を送れる「思いやり」ある社会の一員でありたいと願います。

5/25 (土) 運動会を行います

次年度の運動会を5/25(土)に行います。地区民運動会と合同で実施する方向で種目や日程など詳細について検討をしているところです。直前の運動場の除草作業や前日準備、当日の運営、片付けなど広範囲にわたってご協力をしていただきますのでお知りおきください。